

— 集団同調麻痺の怪現象<大衆大規模催眠術> — '08/9/24, 11/23.

「嘘は大きければ大きい程、良い」とはヒトラ言葉だそうだが、現代世界は9/11以後それがまかり通る異常状態を指摘できる。9/11 自作自演と中東侵攻は純然たる米国暴虐たる証拠多数が明確化したに関わらず Bush と米国人には大反省がない。人類終末論的な気候変動危機も皆が承知でいて、それで**決定的大革新**がない。そこには欧米諜報機関と既成大マスコミ等が仕組んだ**人類最終是非**を決する大規模大衆催眠が動作してる。……………では救済法は？、一発、集団同調事実認識最終大逆転を打つ!!

[1] : 集団同調麻痺の怪現象 1 :

(1) 圧倒的大蛇を前に蛙はすくんで身動きしなくなるの**麻痺現象** :

何をして良いか判らないと言うは大惨事渦中にある人の言葉に多い。事実そうだろう。

(2) 人の意見見解は周囲の人のそれに**同調**する事が臨床心理学実験で確認されてる法則 :

10 人の被試験者の内、9 人がサクラで嘘を証言すると、残り一人もそれに合わせる傾向が顕著に見られると言うのである。もし世論と言うのがこの構造的効果に従うと恐ろしい**集団催眠**が可能なる事が判るだろう。

従って一般市民の情報源であるマスコミ舞台にて、あたかもこれが多数意見と言うムード雰囲気放映する事が**偽装世論形成**になるが、実態は一定方針の諜報機関検閲下で作られた**マスコミの意見**である現実には特別に警戒せねばならない。現状世界は全てこれで作られてる。対処法は己自身がまず納得できるかの**真偽検証作業**を手抜きしない事、そして同僚と真剣勝負の是非議論で決着、最後は意見共有団結だけが本物世論になるという事。

— マスコミに騙され、扇動されない技術 —

☞ : 本サイトホームページ冒頭の警告文参照されたし。

(3) 9/11 事件こそは米国人を筆頭に世界人に向けられた**C I A 演出の沈黙催眠術** :

あの米国 9/11 双子塔への航空機突っ込み大事件ほど、見事にマスコミ映像放映で地元米人は元より世界人を圧倒してしまった事件歴史は過去にない。米人は南北戦争以来、自国の戦場化経験がないから、即座に被害妄想優先でイスラム教徒憎悪扇動に圧倒的規模で感情遷移してしまった。それが中東侵攻政策決定の後押しになった。だが冷却期間を経て異様な真実多数がじわじわながらも見え始めた時、何が起きたか?! 巨大歴史的犯罪真実への大規模大衆沈黙である。当初感情遷移とは逆位相。

これは上記の(1)麻痺効果と(2)同調効果の見事な組み合わせ心理操縦技術だ。かようなハイテク技術と言えば心理戦技術開発の欧米諜報機関、特に CIA (連動する大マスコミ) 以外にない・<web 情報によれば現米国人 8 割が政府の 9/11 報告を信用しないと言う>。

(4) 催眠麻痺を解消するは簡単、皆全員が揃って大声で「下手人 Bush」と叫ぶだけで良い。

(5) 人類命運決定の気候変動危機問題も本質は9/11と同じ麻痺大規模同調効果の巨大罠。

地球温暖化、地球に優しいとか、実態は己生命存続を危うくしかねない、生易しい問題でない生存資源-社会基盤破壊危機なのに環境問題とか、まずマスコミ製造のキャチフレーズのごまかしに気づくべきだ。気候変動危機無視は現マスコミの中心課題にある。

また問題が余りに大規模な話故に、また現実目前にする機会が多数にはまだ少ないので問題所在とその「凄さが判りにくい」要素が加勢してる。それだけでない、誰も不都合は否定姿勢で始まる、また問題が余りに困難すぎると感じると無視にまで移行してしまう大問題がある。それがまた大規模な同調効果を発生させる。

問題は沈黙だ、人類瀕死と言えど皆がそうであると思うと、奇異な平等さが人々を沈黙させてしまう。だがもし現実に移行すれば被災地では食糧と水の争奪が起こると専門家は想定する。気候変動被災 simulation 英国人研究者の感想によれば、かような事態が現実化した時、「最も驚愕すべきは地獄状況下での人々の態度変容」であったと言う。

<http://www.timesonline.co.uk/tol/news/uk/science/article1480669.ece>

芥川龍之助の短編小説「蜘蛛の糸」を一読されたし。

(6) 「気候変動危機の超すごさが判りにくい」:

一般人多数には理工系問題は苦手な物である。そこで筆者自身<理系技術者>が確信し、恐怖する根拠を以下に明示。それら内容詳細は本サイトにも解説がある。

(a) **現実としてある近年世界各地での全球1度増異常気象に起因する大被災の多さとすごさ。**

*東アフリカ大旱魃/砂漠化進行と農業壊滅被害、大規模飢饉、エイズ蔓延並行の地獄化。

*オーストラリア大旱魃/砂漠化進行と農業大規模壊滅被害、米国、南欧、中欧等も旱魃。

片方で旱魃があると、その逆側に大洪水が必ず付随して一対。旱魃付随の大山火事

*ハリケン強度の増大、中南米と米国、東南アジアで顕著、カトリナ、ナルギス、...

*欧州猛暑と大洪水、水没地域増大のバングラデッシュ、スバル諸島、ベニス、東京0m地帯

http://www.data.kishou.go.jp/climate/cpdinfo/climate_change/2005/1.2.3.htm

詳細に調査すればこれ以上の話が世界各地にある。

***北極圏の2^3度平均温上昇と北極点海面露出、メタン濃度上昇<海底大量埋蔵メタン塊>。**

*中年以上が一般認識する近年日本の天候異常一般、夏が伸び、暖冬で大雨被害増大、

***米で急峻気候変動解析国策プロジェクト発足(9/23)。**気候変動緩慢の保証なし。

(b) **温暖化ガス**に起因する信頼ある全球地表温度決定**理論公式**<熱力学と電磁気学>

地球は大気ガスがないと全く寒い-18度、現状+15度を決定してるは温暖化ガス濃度。

(c) 産業革命以来CO2濃度が280ppm→380ppmに増大と全球1度増の信頼ある**観測事実**。

工業化人為CO2温暖化ガス濃度上昇が世界的異常気象と災害を起因してるは厳格な事実! 要するに簡素生活の農村伝統文明から無制限欲望開放が奨励される資本主義都市贅沢文明への移行が災いした。 **正解は明解に一つしかない。**

[2]：現代の市民政治状況<集団同調麻痺の怪現象2>ー

全員中流の伝統を破壊した戦後最大 CIA 小泉政権下で進行した派遣労働制下での格差化社会、底辺での怨念鬱積はねじれて秋葉原惨事でも白日化もした。労働人口 1/3~2000 万人にも巨大集団が年収で決定的差別の非正規雇用にあるのに政治噴出がない。奇異な沈黙支配の日本、大不況をテコに自分の事だけを心配する分裂日本が陰謀されてた。

(1)虚偽と憎悪が進行支配する現代日本<雇用-家計と言う政治分裂陰謀の紐因子>：

周囲不正に関してまず己安泰を考える小人が多い。地域差も大きいが現今日本都会の真相は皆が己生活で精一杯であり、他人事どころでない陰謀抑圧要素がある。こうなっっては真実も大人としての隣人愛もない、精々、少数の身内を守るだけになる。

基礎背景には「良くて悪くても周囲に同調する中で己を守る本能」だけが突出する。

優位地位-権力を持つと日本人はトコトン自己利益だけを追求して、他者配慮をしない。敵策謀の利益加護下に似た者同士集団がエゴで団結する陰険な虚偽同調主義がはびこる。何かと人を当てにする甘え構造、被害妄想が強く期待はずれを早合点、すぐ恨みに変わる

(2)90年バブル崩壊と不況下で進行した競争労働化での人情消失の面白くない職場環境が他人不信と己だけの政治分裂を促進させたは明らか。オム事件後は社会安定性も消失。国立大学法人化での研究資金競争が導入され、ここでも政治分裂が陰謀された・経営者にしても中国成長が幸いするが競争激化で企業格差化が深く進行。現今は破産が増大。

(3)支配者と言うのは決して実質的な過半数国民を敵に回す馬鹿はしない。国民少数を生贄にしてそれを残り多数派国民を悪党仲間引き込んで共に食らう仕掛け典型が現代奴隷=派遣制度。だが制度存在自体が正規社員自身に落下恐怖としての大きな抑圧要因になっける事を考えれば答えは一つが判るはずだ。

現今日本人の大欠落は己周囲の真の安泰を計るには大局安定が必須と言う発想転換。要するに落ちる事があっても最低生活は保証される制度の大確認である。

(4)「仲間を不幸に追いやって己だけ安泰な社会などありえないアホに気づくべきだ」。

これを言えるのが**真の大人**で、米植民地日本体制ではそういう彼等を一番恐れるのだ。

敗戦以来、米国と日本支配層陰謀にて政治警察国家=ファシズム国家が秘密形成された。

(5)日米保守体制に服従ならば政治革新はなく、大局的には気候変動地獄化も不可避。

(6)港町が秋祭り、出し物列のハッピー姿多数の昼食時に出くわした。見れば道路沿いに長蛇列で座り込み談笑しながら皆一斉のお揃いコンビニ弁当、中身を失敬拝見すると赤飯海苔巻きお握りが目立ち、副食は少な目だ。大量し出しだから豪華食は難しい。もし将来、気候変動で社会生産基盤等の大破壊が難民多数を出せば違った形でのこう言う光景になるのだろうか！？。兎も角、皆が食える事が重大な訳です。

[3]: 集団同調麻痺を策謀する敵！:

筆者には上記の[2](6)の生の姿に一つの本質核心を見る思いがする。

- (1) 社会状況は時代に応じて良好もあれば悪化もあるのは避けがたい。然るに人は何で納得できるのか？、それは一つに**公正平等**が行き渡る事であろう。
- (2) 苦境でも、好況でも共に“喜怒哀楽を共有できる家族と仲間”の**信頼存在**がある事。
- (3) この話は必須な好ましい事だが現今日本では見事破壊にある。気候変動危機に関する同調麻痺視点からすれば致命的にも成る。**敵**はそこに狙いを定めてるのだ。

(4) 世界各地から会合した 1000 人に及ぶ有能気候変動 IPCC 科学者の集団化無能の怪:

C02 必要削減量は 2005 年時総排出量=72 億トン_{を陸上海洋吸収=31 億トンにせねば均衡しない}。5%どころか 60% の削減量!!!。<<http://www.777true.com/Temperature2.pdf>>

10 倍も違ったなら間違いで済む問題にない。彼等は**温暖化ガス=GHG**増大が地上環境に如何なる事態をもたらすかを最も良く知る立場にありながらこの始末！、何故か？。60%削減は石油ずけで大回転邁進中の**現世界経済体制否定**に直結する。気候変動専門家ではあっても、大方が研究資金を国家体制から仰ぐ革命政治家でない体制内彼等では政治意向に従わざろうえなかった。彼等業務情報は検閲後に公刊されるのである。

(5) 世界支配の既成世襲権力は己地位没落防止同盟<反共右翼連合>を秘密談合する。

2000 年アル. ゴア氏とそんな保守的？な IPCC 科学者はスエデン王室絡みのノーベル賞。世界の皇室(財閥)は己地位没落防止右翼連合で秘密談合。それが各国エリートを囲む秘密結社メーソン、ブッシュと英国皇室(現皇室は元ドイツ出のハノーバ家)は縁戚、ブッシュ家先代は CIA 創立に絡む**骸骨と骨**秘密結社員。それ以前にブッシュ家はドイツナチス成立にも支援関与、敗戦後はナチ幹部科学者多数を秘密輸入<paper clipp 作戦>して作られたのがハタ迷惑と言う言葉を知らない自己虫暴虐無人の**右翼究極 CIA**。米国裏庭などと言われた戦後中南米諸国は CIA 支配に非常に苦しめられた。だが近年はブラジルのルーラ中道左派大統領実現等で中南米諸国多数が自立に成功してきてる。

CIA は戦後日本権力中枢(軍, 警察-マスコミ, 官庁,)に巣くい、今なお現日本支配の裏方。平時はもっぱら**国民政治的思潮操作**を事件マスコミ報道等を介して運転中と言う次第。危急時には情報謀略のみならず、実働隊をも裏操作したのがのが戦後現在の歴史事実。**自国破滅に手を貸し、馬鹿にされてるにも関わらず日本人協力者のなんと多い事か、諜報世界特徴は事物常識が逆転する事にある**。それは素人大衆を大規模に騙す為。官庁左翼が実態は右翼実働にあるとかの事実である。日本は凄く“騙し脅し”国家。この敗戦後の主に税金で食ってる所の**重癌病巣除去**がない限り、自由公正な日本実現は難しい。なんと自前税金<国家国民は搾取対象>が敵に使い込まれてるのだ。

(6)世界支配究極右翼機関としてのCIA 思想<問題核心になる秘密思想> :

*"国家国民"は優生主義貴族が搾取支配すべき対象としてある。

* 敵を設定しての**永久戦争路線**。

<世界史に於ける平和の時代は白紙ページ、この"退屈さ"は人間に相応しいものでない>。

<専制支配ドイツ-プロイセンの御用哲学者=ヘーゲル狂気思想>。

ブッシュ父親は元 CIA 長官、ブッシュ大統領当選は長期不況にあった産軍複合体と右翼宗教団体等の米右翼裏総支援、投票ごまかしすらやった。不況脱却として打ち出したのが戦争口実を詐欺したあの**9/11 自作自演テロ**、現在米国民 8 割が政府調査報告を信用しないと言う。これで石油天然ガス産地でもある中東侵略、戦争景気と石油資源略奪の一石二鳥があったからこそだ。通うに**英国(日本)皇室-CIA 産軍複合体=右翼連合**の図式がブッシュ政権で世界に如実化。ちなみにオバマ当選後の米国主催 G20 会合では会場総勢挨拶の中で各国首脳全員がブッシュとは握手を拒否してる。

<http://jp.youtube.com/watch?v=k6Y_nc0V1Dw&eurl=

<http://www.dailykos.com/storyonly/2008/11/20/13758/594/133/663970>>

ブッシュは同時に元石油業者。気候変動問題では最も露骨に反動的だった。

上記枠組み思想からもその**狂気性**が判明するだろう。かような狂気があればこそ、世界が逆転するな事が起きる。その典型こそが気候変動危機の騙しであろう。

白人にも多種あり、かように外見からは到底伺い知れない狂気がある事を承知されたし。

日本人は生来島国孤立で長らく生きて外敵知らず、己の従来常識とはかけ離れた発想がある事を大多数は知らない。事実小説を遥かに超えてる!!。だが欧米人敵視は最愚、彼等にも味方は多数ある。ひたすら理をもって説得であろう。

(7)気候変動危機こそは人類最終決戦場と言う彼等の破滅想定 :

なぜ彼等は気候変動危機を隠蔽するかが上記思想事情から判る。これをゲルマン人種優生主義最終淘汰決戦場とする発想で動いてるからだ。気候変動とエイズ禍で民族絶滅危機にあるアフリカだが、エイズは米国フォートデトリック研究所開発の細菌兵器。この彼等の根暗な"はらわた"が読めれば事態全貌が見えるだろう。通うに彼等こそが**悪魔正体**である。

ナチ惨敗同様に又しても彼等には大誤算がある。それは気候変動危機最終状況では勝者なしだからだ。勝負は**引き返し可能分岐時点**前にCO2大削減しかない。

☞ : 問題とする**分岐点**だが諸説多数で決定版が見えない。既に超えた(英国ラブロック等)もあり、今後5年以内とかの説もある。ここの地球儀を突けば判ろうが北極が既に**3度**接近で**レッドゾン化**してる事実は無視できまい<<http://www.realclimate.org>>。

☞ : 北極は氷層融解での太陽光反射能力低下と強力methanGHG 放出増の2重加速。